



交通ルールを知ろう、守ろう～ぼく、わたし、必ず止まります～

保育所では年間計画を立て、子ども達に月1回交通安全指導を行っています。道路の正しい歩き方、飛び出しの危険性、信号機の意味などについて散歩や紙芝居などを通して知らせています。また、運動会では年長児が親子で交通安全ゲームをしたり、月1回保護者会による街頭指導を行ったりしています。そして、2月には愛知県警察交通安全教育チーム「あゆみ」の警察官をお招きし、人形劇やクイズを通して交通ルールを教えてくださいました。

子ども達はさまざまな人から交通ルールを学び、散歩に行く時は道路を横断する際の誓いとして、手を挙げて「ぼく、わたし、必ず止まります」と3本指の約束をしてから出かけています。これからも交通事故を防止して子どもの安全を守るために、交通ルールを学ぶ機会を大切にしていきます。



車から見えるように
しっかり手を挙げて
渡ろうね。



はい!!



歩行者用の
信号の赤色は、
上か下かどっちで
しょうか?



お母さんと手をつないで渡ろう。
気を付けて帰ろうね。



市長の部屋

梅雨入りを迎え、紫陽花が雨に映える美しい季節となりました。日ごとに蒸し暑さが増しておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、6月は「衣替え」の時期でもあり、街ゆく人々の装いも軽やかで清々しく感じられます。季節の服を整理する衣替えは、季節の習わしとして平安時代から続く文化でもあります。

しかし昨今は、夏場に冷房の室温を28℃程度に設定し、ノーネクタイ・ノージャケットなど軽装で快適に過ごすライフスタイル「クールビズ」が生活のスタンダードとなっています。

本市職員は、5月から10月末までの間、クールビズで業務に当たっております。ちなみに、スーツスタイルが好きな私は、長袖シャツにジャケットやサマースーツで登庁します。

この時期特有の「梅雨冷え」や、湿気による体調の変化も起こりやすくなります。冷たいものの取りすぎや、朝晩の冷え込みには十分ご注意ください。

結びに、長雨の季節は何かとふさがちですが、雨音を楽しみながら心穏やかに過ごせられるよう願っております。



弥富市長 安藤正明